

# ごとう通信

第118号

平成22年10月1日

一気に涼しくなりましたねえ。あまりにも夏から秋への助走がなかったせいで体もびっくりしていることでしょう。もちろん秋の陽気なんてこんなものなのでしょうが、直前まで夏でしたからねえ。少しは過ごしやすい気候であることを祈るばかりです。

さて、先日ある手続きをしようとして電話をしたところ「その件でしたらこちらにお電話してください」と次の番号を教えてくれました。再び電話をしたところ「それはこの番号じゃないんですよ、こちらの番号へ……」。指示通り電話したところ「ええ……、それはうちじゃないんですよ……」。

まで来るとこちらもイライラしてきて次の電話番号にかける頃には「こっちはね、そっちの言う通りにやってるんですよ、どうなってるんですか!」と怒り声。

それでも向こうは恐縮しつつ「すみません、この番号にかけてください」。その番号って最初にかけてたところじやん!そして、もう一度最初の番号にかけ、「こっちは何度もかけてるんですよ」と怒りをあらわにすると上司ないしはクレーム担当と思われる女性が出てきて「申し訳ありませんでした、私が手続きします」ということで一件落着。



大きな組織になるとどうしてもこんなことが起こってくるんですね。まさに縦

割りの構図。

その後もう一つ問題が……。5日から1週間かかるといわれた手続きが、その日に処理されました。今頃僕の名前がクレームリストのトップに載っている気がする。

入れ歯は夜はずす?

いつの頃からか、入れ歯は夜はずして水につけておくというのが常識になっていきます。入れ歯をご利用の皆さん、実践されていませんか。確かに僕たちが歯学部 of 学生時代の教科書にはそう書いてありました。でも、これって何の意味があるのでしょうか。ちょっと検証してみましよう。

まず、夜はずす理由としては粘膜を休めることです。じゃあ、逆に休める必要があるのかと考えるとさほど